

河野広中 政党政治家。東北地方の自由民権運動を指導、豪農層を代表して{自由党}結成に参画、衆院議長に至る。

こうのひろなか

北斎没・・・1849 = 磐城国三春藩の郷土で、呉服太物商、魚問屋、酒造業を営む豪商の三男に生まれる。

ペリー来航・1853 = 4歳 :

五ヶ国条約・1858 = 9歳 :

桜田門外変・1860 = 11歳 :

川前紫溪に儒学を学び、その感化を受けて尊皇攘夷論を唱えるようになる。

大政奉還・・・1867 = 18歳 :

明治維新・・・1868 = 19歳 : 戊辰戦争の際、新政府軍を支援して板垣退助を知る。

若松県・三春藩の下級官吏を経て、

明治6年政変 1873 = 24歳 : 磐前県副戸長となり、この頃、ミル著・中村正直訳「自由之理」を馬上で読んで発奮、自由民権論者になったという。以後区長などを務めつつ、

初の民間工場1875 = 26歳 : 政治結社(石陽社)を組織、

三つの反乱・1876 = 27歳 :

大久保暗殺・1878 = 29歳 : *ついで{三師社}を郷里に組織して、東北地方の自由民権運動の指導者となり、こうした活動を背景に、{愛国社}・国会期成同盟の運動に参加し、豪農層を代表する幹部となる。

・・・1880 = 31歳 : 片岡健吉とともに国会開設を求める請願書を政府に提出し、

明治14年政変1881 = 32歳 : 自由党の結成に参加。

新体詩抄・・・1882 = 33歳 : *福島県会議長として県令三島通庸の暴政と対決し、福島事件の弾圧で軽禁獄7年の判決を受ける。

内閣発足・・・1885 = 36歳 :

帝国憲法発布1889 = 40歳 : 大赦により出獄し、

帝国議会始・1890 = 41歳 : *第1回衆議院議員選挙に当選。

以来連続当選14回。伊藤博文に接近し、

日清戦争始・1894 = 45歳 :

日清戦争終・1895 = 46歳 : 第2次伊藤内閣では、政府と自由党との提携を成立させた。

八幡製鉄始・1897 = 48歳 : 憲政党分裂とともに自由党を脱党し

子規句歌革新1898 = 49歳 : 憲政本党に加わる。

日比谷公園・1903 = 54歳 : 衆議院議長。桂内閣弾劾の意味を含めた勅語奉答文を提出して可決され、解散を命じられた。

日露戦争終・1905 = 56歳 : 日比谷焼打事件では兇徒聚衆罪で投獄されるが、

満鉄発足・・・1906 = 57歳 : 無罪の判決。

明治天皇没・1912 = 63歳 :

大正政変・・・1913 = 64歳 : 立憲同志会に入り、

第一次大戦始1914 = 65歳 : 第2次大隈重信内閣の農商務相に就任するなどして、

原敬首相暗殺1921 = 72歳 :

関東大震災・1923 = 74歳 : *衆議院議員をなお務めるなか、没した。

「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、